

OKINAWA

広報部：〒901-0205
沖縄県豊見城市真玉橋 593-1
沖縄協同病院 屋良 樹一
TEL：098-850-7951
FAX：098-850-1829

■ 平成 19 年度 第 11 回 OT 運営会議 議事録

日 時：平成 19 年 2 月 8 日(金) PM7:00～

場 所：沖縄リハビリテーション福祉学院

出席者：比嘉(靖)、矢野、西村、三枝、久貝、石川、土田、泰、
桑江、小金澤

【審議事項】

- ①後期総会準備について
- ②次年度 運営部体制の見直しについて
- ③次年度 九州支部運営に関わることについて
- ④OT 協会事業部主催研修会「介護予防の研修会」受入れについて

【報告事項】

- 会長
- ①九州県士会長会議 (2/2)
 - ②九州支部研修会 (2/2～2/3)
 - ③県庁での公益法人説明会 (2/5)
 - ④次年度県内学会の開催案について

事務局

1. 報告事項
- 1) 会員動向 総会員数 428 名 (2/4 現在)
- 2) 受理文書報告
 - 沖縄脊髄損傷リハビリテーション講演会
 - 地域リハビリテーション交流会のお礼
 - 沖縄県精神障害者退院促進強化事業講演会と事例検討会のお知らせ
 - 頸損者のリハビリテーションを考えるシンポジウムの案内
 - 第 3 回「失語症者のつどい」ご案内
 - 他都道府県士会ニュース(秋田、石川、長野、福岡、京都、兵庫、愛知)
 - 他団体ニュース(福祉情報おきなわ、PT 県士会、にぬふあぶし、沖縄脊髄連合、沖縄協同、クロスロード、おきなわ薬剤師報)

財務部(小金澤)

- 1) 会費収入 平成 20 年 1 月分
11 件 106,000 円 納入シールを送付
- 2) 会計業務打ち合わせ 1/24(木)
講師の支払調書提出
- 3) 支払調書
1/30 発送済
- 4) 予算案について
- 5) 消耗品(封筒) について
発注、管理は事務局対応とし、必要枚数を申告の上受け取る。受取月にて使用部署費用計上。
振替伝票で下記にて処理。
 - ①事務局消耗品費 /現金(振込)
 - ②使用部署消耗品費/事務局消耗品費

学術部(石川)

- ①研究会募集結果
応募数：6 件(前年度継続：5 件、新規：1 件)
テーマ：・沖縄精神科作業療法研究会
・福祉用具支援技術研究会
・沖縄作業行動研究会
・訪問リハビリテーション研究会
・沖縄作業活動研究会
・認知症臨床研究会 in 沖縄
- ②機関誌『沖縄県作業療法研究 ～第 3 号～』
現在、応募なし。

教育部(土田)

- ・次年度事業計画に関し 2 月 18 日部内のミーティングを開催予定。次年度現職者研修会等の名称変更があるため、講師依頼を含め、調整を行っていく。
- ・県学会時昼休みの時間を利用し教育部ブースを設置予定。

保険部(秦)

保険部主催の研修会を3月22日に予定しています。
沖縄県療養病床協会・沖縄県理学療法士会・沖縄県作業療法士会の共催です。
OTの代表として参加することを許可ください。2月14日に打ち合わせの会議を予定しています。詳細は3月の運営会議で報告予定。

※趣旨書と準備状況の報告を資料として添付します。会で配布が必要なのは趣旨書の確認のみだと思います。

事業部(久貝)

1. 報告事項

1) 作業療法推進フェア

- 平成20年1月13日(日) サンエー西原シティにて開催
- 来場者: 145名(パンフレット配布量でカウント)
- 支出: 71,536円

2) 九州作業療法士会会長会合同研修会 → 次年度以降沖縄県士会担当

- 平成20年2月2・3日 熊本保健科学大学にて開催
- 参加者: 1日目72名、2日目77名
- 収入: 38,500円 支出: 390,007円 (-351,507円)
- 参加者内訳(申し込み時):
熊本 : 22名{2日参加: 18名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)、1日参加: 4名}
長崎 : 12名{2日参加: 11名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)、1日参加: 1名}
大分 : 11名{2日参加: 9名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)、1日参加: 2名}
福岡 : 11名{2日参加: 10名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)、1日参加: 1名}
鹿児島: 10名{2日参加: 7名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)、1日参加: 3名}
宮崎 : 7名{2日参加: 7名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)}
佐賀 : 5名{2日参加: 5名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)}
沖縄 : 3名{2日参加: 3名(県士会長1名、運営委員1名、県士会推薦1名含む)}

2. 事業計画

1) 組織編成

理事: 西村正彦(沖縄リハビリテーション福祉学院)、
部長: 久貝明人(宜野湾記念病院)
※事業毎に担当責任者を配置

2) 事業内容

(1) 作業療法推進フェア

- ①担当責任者: 瀬底正樹(安謝福祉複合施設)
- ②各領域担当者→身障・精神・発達・高齢者・地域から各1~2名選出(各領域とも未定: 4~5月頃決定予定)
- ③11月頃サンエー西原シティで開催(9:00~18:00)

予定。

基本的にH19年度と同スタイル(パネル展示、アクティビティ、自助具、高齢者疑似体験、相談)

(2) 九州作業療法士会会長会合同研修会

- ①担当責任者: 久貝明人(宜野湾記念病院)、比嘉靖(八重山病院)
- ②基本的に九州各士会から1名ずつ選出された委員で運営。運営費は九州作業療法士会会長会から(開催時の各士会委員の旅費交通費も含む)。予算は約60万円。
- ③会期・会場・テーマ等未定(会議開催も未定)。
※H18から九州ブロック全体の研修会として開催。
H18・19は宮崎士会が担当(九州作業療法士会会長会の議長が士会が担当)。
H20・21年度の九州作業療法士会長の議長が当士会のため、研修会も当士会が担当。
<検討事項: 決定権があるかは不明ですが、意向として決めておいた方がいいと思われる事>
・開催場所: ①H20・21とも沖縄 ②H20・21とも県外 ③H20は沖縄でH21は県外 ④H20は県外でH21は沖縄
・会場: 沖縄でやるなら→
県外でやるなら→開催場所の委員に依頼する形になると思います。
・会期: 開催時期→H18はH19.2月、H19はH20.2月
開催日程→H18は1日(9時~15時)、H19は2日(1日目: 14時~17時、2日目: 10時~13時15分)
・テーマ: H18は「考えよう認知症」、H19は「(県士会・職場の)リーダーに求められること」

福利部(桑江)

第6回沖縄県作業療法学会終了後懇親会を予定。

広報部(屋良)

- ・広報誌を印刷にだしているの、あがりしだい発送作業したいと思います。
- ・ホームページは依頼に応じて更新作業おこなっています

■ 平成19年度 第12回OT運営会議 議事録

日時: 平成20年3月14日(金) PM7:00~

場所: 沖縄リハビリテーション福祉学院

出席者: 比嘉(靖)、三枝、久貝、石川、土田、泰、小金澤、

会長

- ・県士会運営体制が固まりつつある。財務理事を久貝理事→西村理事に変更し財務部の強化に努める。
- ・広報部長を屋良→泰に変更。屋良は事業部にて県内対象の担当とする方向。県外は久貝が担当する方向

で検討。

副会長:

1) 会員動向 総会員数 425名 (3/14 現在)

2) 受理文書報告

OT 協会関連

●

都道府県連絡協議会関連

●

その他

- 第60回「保健文化賞」の推薦依頼に関して
- 福祉センター団体室入居に関して
- 日本ハンドセラピー学会創立 20周年のご挨拶
- 卒業式へのご案内(沖リハ、琉リハ、柳川リハ、久留米リハ、福岡国際医療福祉学院、)
- 卒業式出席に関するお礼状(沖リハ)
- 入学式へのご案内(久留米リハ、柳川リハ)
- 他都道府県士会ニュース(広島、高知、山形、富山、神奈川、群馬、三重、滋賀、山梨、秋田、大阪)
- 他都道府県機関紙(群馬、山梨、茨城)
- 他団体ニュース(ODA、MLAJ、PT 県士会、にぬふあぶし、テクニカルエイド39)
- 「平成20年度全国訪問リハビリテーション研究会 ステップアップ研修会 in 沖縄」への後援依頼

財務部(小金澤)

- 1) 会費収入 平成20年2月分 1件 7,000円 納入シールを送付済
- 2) 会計業務打ち合わせ 2/27(水) 勘定科目案について
- 3) 年度末領収書等締め切りについて
- 4) 予算案について

学術部(石川)

- ・本日付での機関紙への応募はなし。3月待つまで募集期間とする。
- ・6つの研究会から届出があり、今後は各研究会のなかより運営委員を選出してもらい、学術部の運営を行う。
- ・新年度前期総会にて、進入学会会員を含む会員を対象に、研究会の説明、案内を行う。

教育部(土田)

1. 次年度教育部員

理事 久貝明人(宜野湾記念病院)

部長 土田真也(沖縄リハビリテーションセンター病院)

部員

(身障) 源古賢一郎(宜野湾記念病院)・未定(沖縄リハビリテーションセンター病院)

(精神) 崎原幸枝(沖縄リハビリテーション福祉学院)・安田章子(ノーブルメディカルセンター)

(発達) 仲程由美(沖縄整肢療護園)・石川あずさ(沖縄整肢療護園)

(老年期) 菊池幸代(宮里病院)・砂川厚(嬉野の園)

2. 協会生涯教育制度専門コース研修会の開催について
次年度秋ごろ県内にて開催を予定。

保険部(秦)

新年度資料報酬改定に向けた商法提供を継続中。

事業部(久貝)

協会事業部主催介護予防に関する研修会を10月頃開催予定。

福利部(桑江)

3月8日(土) 金武町体育館にて開催された琉球リハビリテーション学院の卒業式に出席しました。



教育部からのお知らせ

今月は、生涯教育制度のおさらいをしましょう。

生涯教育制度は基礎コースと専門コースの2階建ての構造になっています。

基礎コース：作業療法士の継続的な自己研鑽を支援するためのもの（現行）→（次年度より）

- ・ 新人教育プログラム 15 テーマ → 現職者共通研修 10 テーマ
- ・ 現職者研修 1 領域 2 日 → 現職者選択研修 1 領域 1 日×2つ
- ・ 自由選択 50 ポイント/5 年 → 変更なし

専門コース：作業療法士の臨床実践力および作業療法技術の伝達能力の向上を目的とするもの

- ・ 生涯教育専門（共通）研修 「教育」「研究」「管理運営」の3つ
- ・ 生涯教育専門（選択）研修 専門領域の講座から2つ選択
- ・ 事例登録制度に3 症例の登録

これらを終えて、申請すると「認定作業療法士」ということになります。

専門コースの講座の受講資格は基礎コース修了者となっています。

事例登録は基礎コースを修了していなくても登録できます。

ところで・・・

当面はまず基礎コースの修了を目標に動いているかたが多いと思いますが、基礎コースの3つ（新プロ、現職者、自由選択）が終わった際、基礎コース修了申請をしていますか？

生涯教育手帳の受講記録の冊子に必要事項を明記し、日本作業療法士協会へ送付し、修了認定をもらって初めて「基礎コース修了」となります。方法は生涯教育手帳をご参照ください。

ちなみに・・・

基礎コース修了資格には5年間の期限があります。この間に基礎コース自由選択の50ポイント分を改めて履修し、申請すると基礎コース修了資格が更新されます（その申請月から5年間の有効期限が改めて認められます）。特に専門コースの講座の受講はしていなくてもかまいません。

期限内に継続の申請がなかった場合、一旦基礎コースの修了者ではなくなりますが、最近の5年間に50ポイントの要件を満たして申請すると、再び基礎コース修了者となります（新プロと現職者研修は再履修する必要はありません）。初期の時期に基礎コース修了申請をされた会員の方は、そろそろ5年が近づいていると思いますので、ご確認ください。

朗報！！

基礎コースを終えたけれど、専門コースには進んでいないというかたも多いと思います。5回も専門コースの講座を内地に受講しに行くなんて・・・と現実感がわかないかもしれませんが、今年度、専門コースの講座のうちの1つを沖縄で開催できるよう調整いただいています。ぜひ、上記の基礎コース修了申請をしていない方は手続きを済ませ、あと少しで基礎コースが修了するかたはがんばって、今年の秋に沖縄で専門コース講座と一緒に受講しましょう！！

お問い合わせは 教育部長 土田真也（沖縄リハビリテーションセンター病院）まで
メール歓迎（携帯からも可能） okiotakyouiku@yahoo.co.jp